



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel.(0859) 32 - 5531
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel.(0859) 33-0911
 ●会長/井上賢明 ●幹事/岩崎 浩 ●会報/荒川圭三

出席報告

会員数78名 出席数 47名 欠席数 26名
 出席免除会員 5名(荒川(雄)君、村上君、松本(正)君、妹尾君、高林君)
 出席率 65.33 %
 補正出席率前回 11/17 74.32% 11/10 85.14%

欠席者

芦立君、安達君、荒川(圭)君、江原君、遠藤君、藤尾君、加来君、北沢君、小林君、小土井君、小谷(隆)君、楠君、松本(啓)君、松浪君、西村君、野津君、佐田山君、杉原君、鷺見君、田淵君、豊嶋君、内田君、植田(三)君、安井君、横山君、吉岡君

ビジター

白根一君(米子RC)

メーキャップ

小土井君(11/24石垣RC) 杉原君(11/26米子RC) 長谷川君、石部君、木下君、永島(正)君、杉原君、田淵君、植田(昭)君、安井君(11/29米子南RC)

今週のお祝い

結婚記念祝 : 3日伊藤慎哉君、13日宮本守君、23日船田正一君、30日池淵建夫君

スマイルBOX 26,000円 (417,500円)

夫人誕生祝: 岩崎(稔)君 結婚記念祝: 坂口君
 10月より鳥取県職業能力開発協会の人材育成コンサルタントに任命されました。皆さんの会社を訪問させて頂くこともありますがよろしくお願ひ致します。: 足立(博)君 学校案内配布させて頂きました: 永島(正)君 井上会長さんをはじめたくさんの方々に出席頂きました。ありがとうございました: 種田君

会長挨拶

先頃、流行語大賞の60作品がノミネートされました。大賞の発表は12月1日ですが、今年の流行語大賞を覚えておられますでしょうか。1年経つと色褪せてしまいました【政権交代】でした。

今年はどういうのが選ばれるのか分かりませんが、私自身は蓮舫議員の事業仕分けでの【2位じゃいけないんですか】という言葉にびっくりしました。結果は2位や3位でも、2位を目指して最初から取り組んだ経験がなく、そういった発想がなかったので驚きました。

もう一つは、冬季オリンピックで上村愛子選手の【何で一段一段なの】という言葉がありました。メダルにあと1歩の4位入賞であった時に涙ながらに出た言葉が印象的でした。ロータリークラブは、チャレンジ100に向け

て一步一步で結構です。流行語大賞の記事を読みながらそういったことを感じました。

幹事報告

1. 12月ロータリーレート1ドル82円
2. 例会の変更について
 倉吉中央RC12/8(水)夜間例会
 ビジター受付(事務局)あり

次回プログラム

- 12/1 「山陰は神話の舞台」
 ホテルアジェンダ 代表取締役 多羅尾整治氏
- 12/8 「ナノオプトニクス・エナジー米子工場」
 米子工場 工場長 久保田仁 氏
- 12/15 「ロータリーの友」
 「市政交々」 雑誌委員会 尾沢三夫君
- 12/22 クリスマス家族会
- 12/29 休会



Let's Join!

すすんで参加しよう!

《プログラム》



「円高が地元経済に与える影響」について 足立日出男 会員

私が米子東ロータリークラブに入会させていただいて1年半が経ちます。銀行という営業店しかいらなかった事がないと思いますが、本部は受付に鳥取の名産品を展示しており、不正の鑑査を行う監査部や、事務統括部、経営統括部、私が以前おりました審査部等があります。

今日は1ドル83円31銭で、11月1日の80円24銭が最近の最高値です。過去には1995年の79円75銭が最高値でした。対ユーロも今日が116円63銭。今年5月3日の124円70銭が5月26日に109円50銭と、短期間に円高が進んでいます。円高は自国の通貨が強いから一概に悪いとは言いきれませんが、中国地方の円高影響アンケートで製造業の7割と非製造業の4割弱が悪影響と言われています。製造業の3割弱が深刻な悪影響、4割が多少悪い影響、非製造業では2割が有利な影響となっております。

中国地方は製造業の割合が高くデメリットが大きく、米子地区では工業所の縮小が続き、県内製造品の出荷額を大きく減らしています。県内製造出荷額で全国と比べ比重が高いものは、電子デバイス・紙パルプで、米子市は電子部品デバイスは低く、紙パルプや食料品たばこが高いです。中央銀行の景気の認識は、リーマンショック以降昨年7月に景気が下げ止まり、緩やかに改善でしたが、10月28日に下方修正しています。中国東南アジアの新興国の需要を受けた輸出型産業が景気を牽引したため、輸出型産業の比重の高いところが直撃を受けています。

アメリカもドル安を輸出政策のために容認し、ユーロはギリシャ危機で急落したため避難通貨として円高基調となっております。15年前はアメリカが対日貿易赤字を減らすために円高を容認しましたが、アメリカの通商摩擦の主役は今回は中国であるため協調介入しないということです。為替相場の要因は貿易収支、景気、金利差、物価上昇率の差で、通貨は金利の高い方へ流れます。円高に敏感な自動車部品製造の鍛造業種がこの地方にあります。以前はコストダウンを求められたのにあまり言われぬ業種と今回も厳しい業種があり、圧力がないのはメーカーが海外で部品を調達出来るということです。

これは産業の空洞化を招き地方にとって厳しいことです。結論として輸出産業である一般機械、電気機械、自動車部品のメリットは原材料価格の低下ですが、親企業からの圧力で非常に厳しい状況です。そして、海外との価格競争力の低下があります。木材漁業も輸入水産品の価格低下に押され、原材料を輸入して日本で製造販売する業者さんも、消費マインドの低下で影響が出てくると考えられます。

今後の行事予定

12月 1日 指名委員会 例会終了後

1月 5日 休会

12月19日 ガバナー・エレクト壮行会

1月19日 クラブ協議会

(倉吉シティ・ホテル)

2月20日 中学生作文コンテスト表彰式

12月22日 クリスマス家族例会(夜間例会)

12月29日 休会